

公邸料理人による和食デモンストレーション

6月17日、トリニダード・トバゴ・ホスピタリティ観光学校（TTHTI）の学生6人及び教職員2人に対して、大使公邸において大澤仁一公邸料理人による日本食デモンストレーションが開催されました。

冒頭、平山大使より和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたこと、その特徴等を説明し、当地でも和食の人気の高まりつつあるのは喜ばしい、和食への理解を深めてほしいと述べました。

その後、大澤料理人による巻き寿司、握り寿司、天ぷらの実演が行われ、学生達は真剣に観察していました。6人の学生は、6月30日に同校で行われる行事で、日本食を振る舞う予定で、今回の実演は非常に貴重な機会となったとの感想が述べられました。



平山大使夫妻、大澤公邸料理人とトリニダード・トバゴ・ホスピタリティ観光学校の皆さん



大澤料理人の実演を見守る生徒たち



巻き寿司作りのコツを披露する大澤料理人.